



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2015年5月21日

報道関係各位



札幌市食育特別大使「Qoo(クー)」と「札幌市円山動物園」がコラボ!!
「ミニッツメイド Qoo(クー) どうぶつデザイン」
寄付金贈呈式
～9,861,350円が環境教育活動に役立てられます～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:佐々木康行)は、2009年1月に締結した「さっぽろまちづくりパートナー協定」に基づき、札幌市円山動物園の環境教育活動と賑わいづくりを通して、子ども達の未来を応援する事を目的に、「ミニッツメイド Qoo(クー) どうぶつデザイン」(280mlPET)の売上金の一部、9,861,350円を2015年5月25日(月)、同園に寄付する寄付金贈呈式を実施いたします。

同製品は、2013年4月より、札幌市とその周辺の地域限定で販売しており、パッケージには、環境問題や食育への関心を持つきっかけになることを目的に札幌市食育特別大使であるキャラクター「Qoo(クー)」と、同園で飼育展示されている動物(絶滅危惧種)である「ホッキョクグマ」「マレーバク」「オオワシ」「カバ」の4種が描かれています。



ミニッツメイド Qoo(クー) わくわくオレンジ / ミニッツメイド Qoo(クー) わくわくアップル
(「ホッキョクグマ」「マレーバク」デザイン) (「オオワシ」「カバ」デザイン)

この寄付金は同園の環境教育活動に役立てられます。当社はこの活動を通じて、子ども達の未来を応援すると共に、笑顔になれる街「札幌」を応援いたします。

寄付金贈呈式のお知らせ

日時 : 2015年5月25日(月) 午後 13時00分より

場所 : 札幌市円山動物園 動物園センタープラザ (札幌市中央区宮ヶ丘3番地1)

出席者 : 札幌市円山動物園 園長 田中 俊成 様

さっぽろ円山動物園サポートクラブ 会長 金子 正美 様

当社 取締役 営業統括本部第三本部 本部長 綾部 鉄郎

寄付額 : 9,861,350円

(参考)

●「さっぽろまちづくりパートナー協定」

札幌市では市民自治の推進を図るために、幅広い政策分野や事業について、ともにまちづくりを担っていくことを合意できた企業と、包括的な連携協定(名称 さっぽろまちづくりパートナー協定)を締結しています。

(締結日 2009年1月8日)

札幌市と当社は以下の4分野を連携の柱とした協定を締結しました。

- (1) 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
- (2) 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
- (3) 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
- (4) 地域の連携・協働を進めるまちづくり

(同協定に基づいた札幌市円山動物園の取り組み抜粋)

- ・ 次世代教育の場として札幌市円山動物園内に「nature café EARTH(ネイチャーカフェ アース)」をオープンし、来園者の休憩を楽しんでもらうほか、環境の大切さを感じていただく場として運営。
- ・ 2010年9月に、札幌市円山動物園において取り組んでいる「野生動物復元プロジェクト」を支援し、「猛禽類野生復帰施設」の建築費用の一助として1000万円を同プロジェクトに寄付。
- ・ 2011年6月に、札幌市清田区にある白旗山の森づくりを応援するとともに、円山動物園におけるさらなる環境啓発の展開・充実を目指し、「環境事業に関する協定」を締結。
- ・ 2013年4月に、環境問題や食育への関心を持つきっかけになることを目的に札幌市食育特別大使であるキャラクター「Qoo(クー)」と、同園で飼育展示されている動物(絶滅危惧種)である「ホッキョクグマ」「マレーバク」「オオワシ」「カバ」の4種が描かれたオリジナル製品を発売。
- ・ 2015年4月にスタートしたさっぽろ円山動物園サポートクラブを応援。

当社は、「～北の大地とともに～」をスローガンに、地域との協働活動を通じて、持続可能で安全・安心な社会の実現を目指しております。これからも、安全で安心な地域づくりを応援する取り組み、北海道の豊かな自然と水を守る取り組みなどを、道産子企業として継続的に推進してまいります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
広報・CSR推進部 担当:藤井
TEL 011-888-2091